

## 平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	4. 母子保健推進事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	健康増進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
経常	補助	計画	0	0	1,694	実施計画	第1章	思いやりと希望にみちたまちづくり	-
							基本施策3	子育て支援の充実	-
									-
							施策1	妊娠・出産・育児の各期に応じた健康保持に必要な支援を行います	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額	170	2,093

財源内訳	国庫支出金	県支出金					一般財源
本年度当初要求額	0	0					0
本年度当初査定額	85	85					1,923

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 母子保健に関する健康教育、個別相談、訪問指導、発達支援などを通じ、育児に係る切れ目のない支援を実施します。</p>	<p>(事業の目的) 地域の実情に応じた各種母子保健事業を効果的・効率的に実施することにより、健やかに子どもを生み育てるための環境を整備します。</p>	<p>(事業の効果) ・安心して子どもを生み、健やかに育てる体制づくりを図ります。 ・時代の変遷とともに変化する子育ての問題を的確に捉え、保護者の育児不安の軽減と、子どもの心身の安らかな成長を支える育児環境の整備を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ことばと発達の相談室(個別支援)への相談希望者が増加し予約がとりにくくなっており、さらに増加すると市民のニーズに応えられない状況になる可能性があります。早期支援の必要性からも、平成29年度から親子教室の対象を拡大して対応しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 備品購入費の発達検査用具について、2017年に内容が改訂され、言葉と発達の相談室で年間約300回使用し、指導の効果判定や就学相談、医療機関受診に必要なことから、計上しています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	540	540	0
08	401	421	△20
09	90	97	△7
11	712	782	△70
12	61	81	△20
13	30	35	△5
14	24	24	0
18	162	110	52

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額

平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	4. 母子保健推進事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	健康増進課

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	73	73	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度	本年度	前年度	増減額
							要求額	査定額	予算額	
特定財源										
差引一般財源							0	2,093	0	2,093